

# 有名な百人一首

ちはやぶる神代も  
からくれなるに水

田川  
は  
りひらあそん

天智天皇  
てんちてんのう

18pt

30pt 中央揃え  
文字の均等割り：10字  
好きな色で段落の網かけ

田子の浦にうち出てみれば白妙の  
富士の高嶺に雪は降りつ

山部赤人  
やまべのあかひと

花の色はうつりにけりな  
わが身世にふるながめせ

下揃え  
ふりがなを表示  
に  
小里町  
こりまち

瀬を早み岩にせかるる滝川の  
われても末にあはむとぞ思う  
ひさかたの光のどけき春の日に  
しづ心なく花の散るらむ

崇徳院  
すとくいん

紀友則  
きのとものり

しおどしき色にいでにけり我が恋は  
もー  
心ふと人の向うまで

平  
たい

2段組  
境界線をひく

春  
こう

ヒント

サイズ：A4 余白：狭い 印刷の向き：横  
全体のフォント：HGP 行書体

夏来にけらし白妙の  
てふあまの香具山  
じとうてんのう

持統天皇  
じとうてんのう

图形：正方形/長方形  
塗りつぶし：テクスチャー  
(見本はキャンバス 透明度 85%)

の野にてて若菜  
に雪は降りつ  
こうこうてんのう

光孝天皇  
こうこうてんのう

好きなページ罫線（上下）

ロフ

阿倍仲  
あべのなか

天の原ふりさけ見れば春日  
べでし月かも

三  
み

わき  
わき